

## 平成29年度 英語科 授業改善推進プラン

大田区立蓮沼中学校

### 1 昨年度の授業改善推進プランの検証

#### (1) 成果

- ・第3学年においては「話す」「書く」「聞く」活動を増やしたことで、「関心・意欲・態度」「表現の能力」「理解の能力」において、目標値より5ポイント以上上回る結果となった。
- ・第2学年においては、ワークシート・家庭学習等で継続的に単語練習を課すことで「語彙に対する知識・理解」が深まり、語彙・語形に関して目標値を出題項目平均10ポイント上回る結果となった。また、英文・対話文の内容を読み取り、適切な答えを選ぶことができていた。

#### (2) 課題

- ・第3学年においては「読む」活動が満足にできておらず、長文を読み取る力や語彙や語法についての「知識・理解」を深めていくことが今後の課題である。
- ・第2学年においては、求められる英文に関して語順を正す力や、テーマに関して適切な英文で書き表す力をつけることが今後の課題である。

### 2 大田区学習効果測定の結果分析

#### (1) 達成率（経年比較）

	平成29年度結果	平成28年度結果	平成27年度結果
第1学年	/	/	/
第2学年	リスニング、語形、語法の理解、語彙の知識、長文の読み取り等に関して、目標値を上回る結果であった。	(第1学年時)	/
第3学年	目標値と比較して4.6ポイント上回っている結果であった。	目標値と比較して0.8ポイント上回っている結果であった。 (第2学年時)	(第1学年時)

#### (2) 分析（観点別）

##### ① 第1学年

関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
積極的に英語を話したり、書いたりすることなどの意欲にバラつきが見られた。	簡単な単語や文法を使用して、自己紹介などをすることができた。	文字と音を一致させることが苦手な生徒が多い。	基本的な単語は生徒の多くが読み書きできている。

② 第2学年

関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
対話内容を聞き取り、適切に応答しようとする意欲が見られる。	自分の得意なことについて、3文以上の英文でまとまった内容を書き表すことが課題である。	英文や対話文、資料等の情報・条件を理解し、適切な答えを選択することができる。	語形・語法、単語の綴りに関して正しく理解している。語順についての理解が課題である。

③ 第3学年

関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
目標値に対して昨年度から 7.2 ポイント上昇。リスニングによる聞き取り、応答、英作文に対する意欲が上がっている。	目標値に対して昨年度から 6.6 ポイント上昇。英作文に対する意欲、正答率が上がり、書く力がついてきた。	目標値に対して昨年度から 4.3 ポイント上昇。英文を聞き取る力がついてきたが、長文を読み解き英語で答えることが課題である。	目標値に対して昨年度から 0.5 ポイント上昇。正しい語順をよく理解できていた一方、動名詞の形など、語彙、語法の理解が課題である。

3 授業改善のポイント（観点別）

(1) 第1学年

関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
ICT 教材やコミュニケーション活動を通して、教わった英語を使わせ、達成感を生徒に持たせる。	インタビュー活動やスピーチ活動を用意し、授業で習った単語や文法を表現する場面を用意する。	教科書本文の音読練習、音読テストを通して、英語らしい発音の向上を図る。	毎時の単語テストや本文の暗写テストを行い、語彙力・文法力の向上を図る。また、定期的にスペリングコンテストを行い、達成度を確認する。

(2) 第2学年

関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
リスニングや対話等のコミュニケーション活動を通して、英文の内容について積極的に聞き取る態度を養う。	既習語彙・文法を活用し、適切な表現を用いて様々なテーマについて表現する活動を行う。	物語文や対話文、長文等、様々な英文を読むことで内容を読み取り、理解する力を養う。	単語練習・テストを行い、語彙に対する知識・理解力を高める。基本となる語順を理解させ、英文を作る練習を行う。

(3) 第3学年

関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
毎授業の最初に「聞く、読む、話す、書く」の4技能を高める活動を取り入れ、英語を使う楽しさを養う。	学期ごとのインタビューやスピーチ活動を充実させる。授業において、習った文法事項を使った作文活動を行う。	授業の最初に英文を読み、長文を読むことに慣れる。英文を読み取り、英語で答える練習を多く取り入れ、向上を図る。	単元ごとに単語テスト、単元テストを行い、語彙、語法の定着を図る。適時、1、2年生の復習問題にも取り組んでいく。

